株式会社メディカル一光

第31期（2016年2月期）　決算説明会

2016年4月13日

代表取締役社長　南野　利久

JASDAQ

（証券コード：3353）

Ⅰ．第31期（2016年2月期） 決算概要

Ⅱ．事業を取り巻く環境

Ⅲ． BS、PL、キャッシュ・フローの状況

連結

メディカル一光グループの実績（3期推移）

株式会社メディカル一光

（百万円）

	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	
			実績	前期比
売上高	22,873	26,387	29,305	111.1%
営業利益	1,257	1,268	1,426	112.4%
経常利益	1,200	1,245	1,458	117.0%
税引前利益	1,222	1,370	1,558	113.7%
当期純利益	685	797	910	114.2%

連結

セグメント別　売上高前期比

株式会社メディカル一光

（百万円）

	第29期（2014.2期）		第30期（2015.2期）		第31期（2016.2期）		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減額
調剤薬局事業売上	20,194	88.3%	21,287	80.7%	23,430	80.0%	2,143
店舗数（店舗）	87	-	91	-	93	-	2
既存店売上	-	-	21,179	-	23,072	-	1,893
新規店舗売上	-	-	108	-	358	-	250
ヘルスケア事業売上	1,549	6.8%	3,699	14.0%	4,303	14.7%	604
定員数（人）	306	-	839	-	874	-	35
既存施設売上	-	-	3,560	-	4,023	-	463
新規施設売上	-	-	18	-	162	-	144
その他売上	-	-	122	-	122	-	0
医薬品卸事業売上	1,058	4.6%	1,305	4.9%	1,455	4.9%	150
その他売上	72	0.3%	96	0.4%	117	0.4%	21
売上高	22,873	100.0%	26,387	100.0%	29,305	100.0%	2,918

※その他売上は不動産事業および投資事業売上

連結

セグメント別　税引前利益推移

株式会社メディカル一光

（百万円）

	第29期（2014.2期）		第30期（2015.2期）		第31期（2016.2期）		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減額
調剤薬局事業	1,119	91.6%	1,036	75.6%	1,192	76.5%	156
ヘルスケア事業	76	6.2%	200	14.6%	123	7.9%	△ 77
医薬品卸事業	71	5.8%	133	9.7%	89	5.7%	△ 44
不動産・投資事業	45	3.7%	168	12.3%	252	16.2%	84
その他	△ 90	△7.4%	△ 167	△12.2%	△ 99	△6.3%	68
税引前利益	1,222	100.0%	1,370	100.0%	1,558	100.0%	188

連結

業績等の推移【22期～31期】

株式会社メディカル一光

（百万円）

決算期	売上高	経常利益	経常利益率	税引前利益	当期純利益	純資産	現預金	期末借入金	投資	ヘルスケア・キャピタルグループ 期末借入金	ヘルスケア・キャピタルグループ 投資
第22期（2007.2期）●	12,362	395	3.2%	239	46	2,093	1,118	3,631	1,266	110	90
第23期（2008.2期）	14,662	639	4.4%	599	289	2,721	1,889	4,711	788	974	111
第24期（2009.2期）●	16,068	672	4.2%	649	329	2,907	1,435	4,231	397	1,198	324
第25期（2010.2期）	17,184	893	5.2%	866	457	3,307	1,898	4,368	183	1,491	15
第26期（2011.2期）●	17,974	931	5.2%	965	512	3,709	2,333	5,364	1,374	2,803	1,048
第27期（2012.2期）	19,576	1,151	5.9%	1,201	624	4,269	2,185	6,540	525	2,694	192
第28期（2013.2期）●	20,574	1,036	5.0%	1,407	790	5,025	3,822	6,343	1,501	3,926	1,051
第29期（2014.2期）	22,873	1,200	5.2%	1,222	685	5,713	4,059	7,224	1,503	4,534	426
第30期（2015.2期）●	26,387	1,245	4.7%	1,370	797	6,384	4,606	10,180	4,340	7,493	3,333
第31期（2016.2期）	29,305	1,458	5.0%	1,558	910	7,249	5,808	11,194	945	7,563	528
10年間（22～31期）の設備投資合計額									12,822		7,118
第32期（2017.2期）（予算）●	30,200	1,300	4.3%	1,590	930				785		0

●印は、薬価・調剤報酬改定のあった年

連結

セグメント別　売上高推移【22期～31期】

株式会社メディカル一光

（百万円）

決算期	売上高	調剤薬局事業		ヘルスケア事業		医薬品卸事業		その他	
		実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比
第22期（2007.2期）●	12,362	11,678	94.5%	0	0.0%	527	4.3%	157	1.3%
第23期（2008.2期）	14,662	13,687	93.4%	201	1.4%	567	3.9%	207	1.4%
第24期（2009.2期）●	16,068	15,008	93.4%	411	2.6%	575	3.6%	74	0.5%
第25期（2010.2期）	17,184	15,965	92.9%	508	3.0%	638	3.7%	73	0.4%
第26期（2011.2期）●	17,974	16,622	92.5%	622	3.5%	654	3.6%	76	0.4%
第27期（2012.2期）	19,576	17,903	91.5%	899	4.6%	697	3.6%	77	0.4%
第28期（2013.2期）●	20,574	18,503	89.9%	1,154	5.6%	841	4.1%	76	0.4%
第29期（2014.2期）	22,873	20,194	88.3%	1,549	6.8%	1,058	4.6%	72	0.3%
第30期（2015.2期）●	26,387	21,287	80.7%	3,699	14.0%	1,305	4.9%	96	0.4%
第31期（2016.2期）	29,305	23,430	80.0%	4,303	14.7%	1,455	4.9%	117	0.4%
第32期（2017.2期）●（予算）	30,200	23,090	76.5%	4,700	15.6%	2,130	7.1%	280	0.9%

●印は、薬価・調剤報酬改定のあった年

※その他は不動産事業および投資事業売上

連結

税引前利益の推移（10期推移）

株式会社メディカル一光

	第22期	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期	第31期	第32期（予算）
売上高	12,362	14,662	16,068	17,184	17,974	19,576	20,574	22,873	26,387	29,305	30,200
減損損失	133	27	19	6	－	－	－	－	10	47	－

連結

ROE（23期～推移）

株式会社メディカル一光

メディカル一光グループのROE

（百万円）

決算期	第23期（2008.2期）	第24期（2009.2期）	第25期（2010.2期）	第26期（2011.2期）	第27期（2012.2期）	第28期（2013.2期）	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）
株主資本	2,702	2,904	3,288	3,703	4,261	4,956	5,546	6,175	7,016
当期純利益	289	329	457	512	624	790	685	797	910
株主資本利益率（ROE)%	12.1	11.7	14.8	14.6	15.7	17.1	13.0	13.6	13.8

＊ROE(Return On Equity） ＝ 当期純利益 ／ 株主資本（期中平均）

連結

ROA（23期～推移）

株式会社メディカル一光

メディカル一光グループのROA

（百万円）

決算期	第23期（2008.2期）	第24期（2009.2期）	第25期（2010.2期）	第26期（2011.2期）	第27期（2012.2期）	第28期（2013.2期）	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）
総資産	10,345	10,047	10,862	12,624	14,810	15,624	17,729	22,563	24,796
当期純利益	289	329	457	512	624	790	685	797	910
総資産利益率（ROA）%	3.1	3.2	4.4	4.4	4.5	5.2	4.1	4.0	3.8

＊ROA（Return On Assets） ＝ 当期純利益 ／ 総資産（期中平均）

連結

投資額実績（3期推移）

株式会社メディカル一光

（百万円）

	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	第32期予算（2017.2期）
調剤薬局事業	566	226	247	300
ヘルスケア事業	426	3,333	529	0
医薬品卸事業	3	3	12	325
不動産事業 投資事業	0	566	85	0
その他（本社等）	509	212	72	160
合計	1,503	4,340	945	785
			他　M&Aとして	1,000

連結

借入金と運用　第31期（2016年2月期）

株式会社メディカル一光

■ 借入金と運用のバランス

（百万円）

	①借入金	②現預金	③ネット借入金	④賃貸不動産簿価	③-④	⑤投資有価証券	③-（④+⑤）借入-資産
グループ連結	11,194	5,808	5,386	1,470	3,916	1,657	2,259
ヘルスケア・キャピタルグループ	7,563	1,101	6,462	434	6,028	888	5,140
その他	3,631	4,707	△1,076	1,036	△2,112	769	△2,881

※ 投資有価証券は流動性の低いものは除外

■ 賃貸不動産の稼働実績

（百万円）

	①取得価格	②期末簿価	③年間賃料	利回り③/①（取得価格ベース）	利回り③/②（期末簿価ベース）
㈱メディカル一光	1,364	1,036	73	5.4%	7.1%
ヘルスケア・キャピタルグループ	937	434	106	11.4%	24.6%
グループ全体	2,302	1,470	180	7.8%	12.3%

第32期(2017年2月期)計画(連結)

株式会社メディカル一光

(百万円)

	第29期 (2014.2期)	第30期 (2015.2期)	第31期 (2016.2期)	第32期予算 (2017.2期)
売上高	22,873	26,387	29,305	30,200
営業利益	1,257	1,268	1,426	1,350
経常利益	1,200	1,245	1,458	1,300
(%)	(5.2%)	(4.7%)	(5.0%)	(4.3%)
税引前利益	1,222	1,370	1,558	1,590
(%)	(5.3%)	(5.2%)	(5.3%)	(5.3%)
当期純利益	685	797	910	930

調剤薬局事業

調剤報酬改定について

平成28年度　報酬改定の概要

評価引下の対象

月40,000枚以上を応需する特定のグループに属する保険薬局のうち、

① 特定の医療機関からの集中率が極めて高い保険薬局（集中率95％超）

② 医療機関と不動産の賃貸借関係にある保険薬局

の調剤基本料が引き下げられた

集中率……特定の医療機関からの処方箋応需枚数の比率

平成28年度　報酬改定の概要

評価引下の対象

③特定医療機関に係る処方箋応需が極めて多い超大型門前薬局（月4,000回超）

④一定の応需枚数があり、かつ集中率が高い保険薬局（月2,000回超かつ集中率90％超）

月2,500回から条件が厳格化

の調剤基本料が引き下げられた

調剤

店舗展開地域

株式会社メディカル一光

◆ 1道2府10県に93店舗展開（16年2月期末店舗数 93店舗）

区分	店舗数	（対前期）
病院	47	−1
クリニック	46	+3
合　計	93	+2

調剤

調剤薬局事業　業績推移（10期推移）

株式会社メディカル一光

期末店舗数	67	69	71	72	74	78	81	87	91	93

調剤

既存店推移

株式会社メディカル一光

（枚・千円）

期初既存店87店舗 ＋ 期中に既存店となった 3店舗		第30期 （2015.2期） 累計	第31期 （2016.2期） 累計	前期比
処方せん枚数		1,856,546	1,831,847	98.7%
売上高		21,179,833	23,072,957	108.9%
	薬剤料	17,102,268	18,978,502	111.0%
	技術料	3,968,665	3,991,439	100.6%
	その他	108,900	103,016	－
全店舗売上高		21,287,114	23,430,411	110.1%

（円）

処方せん単価		11,350	12,539	110.5%
	薬剤料単価	9,212	10,360	112.5%
	技術料単価	2,138	2,179	101.9%

※開局後13ヵ月以降で既存店とする

ヘルスケア事業

施設開設マップ

株式会社メディカル一光

平成28年4月現在、三重県・大阪府・滋賀県・兵庫県・島根県・鳥取県の1府5県に展開

居住系介護施設数※	定員
22拠点	874床

有料老人ホーム	18施設
サービス付き高齢者向け住宅	1施設
グループホーム	3施設
ショートステイ	1施設
小規模多機能ホーム	9施設
通所介護事業所	11施設
居宅介護支援事業所	10施設
訪問介護事業所	8施設

※「居住系介護施設数」……有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム

ヘルスケア事業　収益状況（3期推移）

株式会社メディカル一光

（子会社を含む）

（百万円）

	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	第32期予算（2017.2期）
売上高	1,549	3,700	4,307	4,700
不動産	120	121	121	106
老人ホーム	1,429	3,579	4,186	4,594
本社経費	106	270	300	320
不動産	21	23	22	24
老人ホーム	85	247	278	296
税引前利益	76	200	123	240
不動産	59	58	62	55
老人ホーム	17	142	61	185

※ ヘルスケア一光本社経費の2割を不動産部門、8割を施設部門の経費とする

※ 老人ホームに福祉用具貸与・販売を含む

ヘルスケア事業　労務費率の推移（3期推移）

株式会社メディカル一光

	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）
対 売上高労務費率	50.7%	51.7%	52.5%
対 粗利益労務費率	50.7%	54.6%	54.4%

※労務費……原価経費中の人件費と販管費中の人件費との合算

ヘルスケア事業　居住系施設入居状況

株式会社メディカル一光

開設後経過年数	施設数	定員	入居者数	入居率
2年以上	18	685	595	86.9%
1年以上2年未満	2	79	54	68.4%
1年未満	2	110	61	55.5%
合計	22	874	710	81.2%

㈱ヘルスケア一光 入居率（11施設）
87.3%
66.2%
20.0%
78.4%

＊2016年2月末時点

ヘルスケア事業　業績推移と計画

株式会社メディカル一光

■ 通期実績

（百万円）

	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	増減額	第32期予算（2017.2期）
売上高	1,549	3,700	4,307	607	4,700
税引前利益	76	200	123	△ 77	240

■ 業績推移

ヘルスケア事業の計画

株式会社メディカル一光

■ 第31期実績　（百万円）

事業年度	新規開設	総施設数	売上高	営業利益	経常利益	税引前利益
第31期（2016.2期）実績	1施設	22施設	4,307	168	119	123

■ 第32期～第34期　売上・経常・税引前利益計画　（百万円）

事業年度	新規開設計画	総施設数	ヘルスケア事業全体			
			売上計画	営業利益計画	経常利益計画	税引前利益計画
第32期（2017.2期）	0	22	4,700	280	240	240
第33期（2018.2期）	2	24	4,890	360	300	300
第34期（2019.2期）	1	25	5,110	450	400	400

＊総施設数は有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホームの合計

Ⅰ．第31期（2016年2月期）　決算概要

Ⅱ．事業を取り巻く環境

Ⅲ．BS、PL、キャッシュ・フローの状況

調剤医療費・介護費用推移

＜厚生労働省＞

ジェネリック医薬品シェア

株式会社メディカル一光

＜日本のジェネリック医薬品シェアの推移＞

出所：厚生労働省

＜政府目標＞

平成27年度中に70%以上

平成30年度から平成32年度末までの

なるべく早い時期に80%以上

ジェネリック医薬品シェア（2014年）

65歳以上人口、75歳以上人口の推移

株式会社メディカル一光

（千人）

	65歳～	75歳～
2005	25,761	11,639
2010	29,412	14,222
2015	33,781	16,452
2020	35,899	18,737
2025	36,354	21,667
2030	36,670	22,659
2035	37,249	22,352
2040	38,527	22,145
2045	38,407	22,471
2050	37,641	23,728
2055	36,463	23,866

（「日本の将来推計人口」平成24年1月推計、出生中位死亡中位）

平成28年度　診療報酬改定の影響

株式会社メディカル一光

改定概要の要旨（調剤分野）

1. 地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、連携に関する視点
   - 地域包括ケアシステム推進のための取組の強化
   - 質の高い在宅医療・訪問介護の確保
2. 患者にとって安心・安全で納得できる効果的・効率的で質が高い医療を実現する
   - かかりつけ薬剤師・薬局の評価
3. 重点的な対応が求められる医療分野を充実する
   - かかりつけ薬剤師・薬局による薬学管理や在宅医療等への貢献度による評価および適正化
4. 効率化・適正化を通じて制度の持続可能性を高める
   - 後発医薬品の使用促進・価格適正化、長期収載品の評価の仕組みの検討
   - 残薬や重複投薬、不適切な多剤投薬を減らすための取組など医薬品の適正使用の推進
   - 大型門前薬局の評価の適正化

かかりつけ医とかかりつけ薬剤師の連携

株式会社メディカル一光

かかりつけ薬剤師は、患者の服薬状況を一元的・継続的に把握し、それに基づき患者へ指導等を行う。また、得られた患者情報に基づき、かかりつけ医に服薬情報等を報告するとともに、薬学的見地から処方内容の疑義照会や処方提案等を行う。

かかりつけ医

かかりつけ薬剤師を活用して
患者の服薬を管理

指示 →

・全ての医薬品等の服薬情報等の報告
・薬学的見地からの疑義照会、処方提案等

連携

かかりつけ薬剤師

患者が選択した「かかりつけ薬剤師」が以下の業務を実施

・患者の受診医療機関と服薬状況（OTC医薬品、健康食品等を含む）を一元的に把握
・調剤時のみならず、継続的な服薬状況の把握
・患者からの相談に24時間応じられる体制（やむを得ない場合は当該薬局の別の薬剤師でも可）

ケアの提供
（服薬状況等の確認、服薬指導等）

患者

※ 「かかりつけ薬剤師」の要件
- 保険薬剤師として一定年数以上の薬局勤務経験
- 当該保険薬局に週の一定時間以上勤務
- 当該保険薬局に一定期間以上の在籍
- 研修認定の取得
- 医療に係る地域活動への参画

かかりつけ薬剤師・薬局の評価

株式会社メディカル一光

1. かかりつけ薬剤師の評価

○ 患者が選択した「かかりつけ薬剤師」が、処方医と連携して患者の服薬状況を一元的・継続的に把握した上で患者に対して服薬指導等を行う業務を薬学管理料として評価する。

現行

薬剤服用歴管理指導料
41点/34点

改定後

かかりつけ薬剤師が行う服薬指導

（新）かかりつけ薬剤師指導料 70点

（新）かかりつけ薬剤師包括管理料 270点

以下の項目が包括されるイメージ

- 薬剤服用歴管理指導料
- 調剤料
- 調剤基本料

かかりつけ薬剤師以外の薬剤師が行う服薬指導

薬剤服用歴管理指導料 50点/38点

2. かかりつけ薬剤師が役割を発揮できる薬局の体制及び機能の評価（基準調剤加算の見直し）

○ かかりつけ薬剤師が役割を発揮できる薬局の体制及び機能を評価するため、基準調剤加算を統合し、「患者のための薬局ビジョン」を踏まえ、在宅訪問の実施、開局時間、相談時のプライバシーへの配慮等の要件を見直す。

多剤・重複投薬の削減や残薬解消の取組

株式会社メディカル一光

1. 医療機関における減薬等の評価

○入院患者に対する減薬の評価

・入院時に多種類の服薬（内服薬）を行っている患者に対して退院時に薬剤が減少した場合を評価

○外来患者に対する減薬の評価

・多種類の服薬（内服薬）を行っている患者に対して受診時に薬剤が減少した場合を評価

2. 薬局における減薬等の評価

○外来患者に対する処方せんの疑義照会の評価

・薬局から処方医へ処方内容の疑義照会を行い、処方内容を変更した場合の評価を充実（20点→30点へ充実）

○在宅患者に対する処方せんの疑義照会の評価の充実

・在宅患者について、薬局から処方医へ処方内容の疑義照会を行い、処方内容を変更した場合の評価を新設（30点）【新設】

○残薬等の管理の評価

・薬局が患者に薬剤を入れるバッグ（右図）を配布し、患者が服用中の薬剤を薬局に持参した際に残薬等の薬学管理を行った業務を評価（185点（月1回））【新設】

＜残薬を含む持参薬（イメージ）＞

いわゆる門前薬局の評価の見直し

株式会社メディカル一光

いわゆる大型門前薬局の評価の見直し（特例の追加）

➢ 大型門前薬局の評価の適正化のため、薬局グループ全体の処方せん受付回数が月4万回超のグループに属する保険薬局のうち、①特定の医療機関からの処方せん集中率が極めて高い保険薬局又は②医療機関と不動産の賃貸借関係にある保険薬局の調剤基本料を引き下げる。

【薬局グループ】 ⇒グループ全体の処方せん受付回数が月4万回超

（新） 調剤基本料3　20点

①処方せん集中率が95%超の薬局

②特定の医療機関と間で不動産の賃貸借取引がある薬局

処方せん受付回数と集中率による特例の拡大

➢処方せん受付回数・集中率による現行の調剤基本料の特例範囲を拡大する。

調剤基本料2　25点

・処方せん受付回数月4,000回超　かつ
集中率70%超

・処方せん受付回数月2,500回超　かつ
集中率90%超

⇒処方せん受付回数月2,000回超　かつ
集中率90%超　（改正）

調剤基本料2　25点

（新）特定の医療機関からの処方せん受付回数が月4,000回超
（集中率にかかわらず対象）

平成28年度　報酬改定の点数比較①

株式会社メディカル一光

	新報酬体系		旧報酬体系	
調剤基本料	処方せん受付1回につき		処方せん受付1回につき	
	調剤基本料1 ・調剤基本料2,3以外	41点	「1月に4000回超かつ集中度70%超」を除く	41点
	調剤基本料2 イ　1月に4000回超かつ集中度70%超 ロ　1月に2000回超かつ集中度90%超 ハ　特定保健医療機関に係る処方せんが4000回超	25点	特例イ　1月に4000回超かつ集中度70%超	25点
	調剤基本料3 同一法人グループ内で1月に40000回超 イ　集中度95%超 ロ　特定医療機関との不動産賃貸借契約	20点	特例ロ　1月に2500回超かつ集中度90%超	25点
加算点	基準調剤加算 （調剤基本料1を算定の場合のみ） ＊設備基準、かかりつけ薬剤師などの届出等の制限あり	32点	基準調剤加算1（要件設定あり）	12点
			基準調剤加算2（要件設定あり）	36点
	後発医薬品調剤体制加算　1	18点	後発医薬品調剤体制加算　1	18点
	後発医薬品調剤体制加算　2	22点	後発医薬品調剤体制加算　2	22点

平成28年度　報酬改定の点数比較②

株式会社メディカル一光

	新報酬体系		旧報酬体系	
薬剤服用歴管理料	処方せん受付1回につき		処方せん受付1回につき	
	1.原則6か月以内に行った場合	38点	薬剤情報提供文書で情報提供、主な事項を「お薬手帳」に記載、残薬の確認等も行う	41点
	2.1以外の場合 薬剤情報提供文書で情報提供、主な事項を「お薬手帳」に記載、残薬の確認等も行う	50点	（特例） お薬手帳に記載しない場合	34点
	3.特別養護老人ホーム入所者に対して行った場合	38点		
	（特例）　・お薬手帳を持参しない場合 （特例）　・調剤基本料2または3の場合	50点		
	重複投薬・相互作用等防止加算 処方変更が行われた場合	30点	重複投薬・相互作用等防止加算 処方変更が行われた場合	20点
			重複投薬・相互作用等防止加算 処方変更が行われなかった場合	10点
	特定薬剤管理指導加算 （ハイリスク加算）	10点	特定薬剤管理指導加算 （ハイリスク加算）	4点
	乳幼児服薬指導加算	10点	乳幼児服薬指導加算	5点

平成28年度　報酬改定の点数比較③

株式会社メディカル一光

	新報酬体系		旧報酬体系	
薬学管理指導料	かかりつけ薬剤師指導料 患者同意の上、かかりつけ薬剤師として登録し、服薬指導等の業務を実施。 ＊同意の次回以降の来局時に算定可	70点	新設	
	かかりつけ薬剤師包括管理料 地域包括診療料、地域包括診療加算等の算定患者に対して、かかりつけ薬剤師指導と同様の指導を行う場合 ＊他の指導料と重複算定はしない。	270点	新設	
調剤料	一包化加算（内服薬） 42日分以下の場合（7日分毎）	32点	一包化加算（内服薬） 56日分以下の場合（7日分毎）	32点
	一包化加算（内服薬） 43日分以上の場合	220点	一包化加算（内服薬） 57日分以上の場合	290点

Ⅰ．第31期（2016年2月期） 決算概要

Ⅱ．事業を取り巻く環境

Ⅲ． BS、PL、キャッシュ・フローの状況

2016年2月期 連結BS

株式会社メディカル一光

（単位：百万円）

	第30期（2015.2期）	構成比	第31期（2016.2期）	構成比	増減額	
流動資産	9,478	42.0%	11,253	45.4%	1,774	
現預金	4,606	20.4%	5,808	23.4%	1,201	（現預金）
売掛金	3,189	14.1%	3,740	15.1%	551	・投資資金として増加
商品	1,078	4.8%	1,043	4.2%	△35	（売掛金）
繰延税金資産	100	0.4%	109	0.4%	8	・売上増加によるもの
その他	503	2.2%	551	2.2%	48	
有形固定資産	9,367	41.5%	9,526	38.4%	158	
建物・構築物	6,163	27.3%	6,301	25.4%	138	（建物・構築物等）
車両・器具備品	375	1.7%	345	1.4%	△29	・新規・移転薬局 ＋105百万円
土地	2,766	12.3%	2,819	11.4%	52	・新規有料老人ホーム ＋427百万円
その他	62	0.3%	60	0.2%	△2	（土地）薬局店舗用地 ＋33百万円
無形固定資産	1,220	5.4%	1,168	4.7%	△52	（のれん）
のれん	965	4.3%	887	3.6%	△77	・M&Aにて増加 ＋49百万円
その他	255	1.1%	280	1.1%	25	・のれん償却 △126百万円
投資その他の資産	2,496	11.1%	2,848	11.5%	351	
投資有価証券	1,219	5.4%	1,651	6.7%	431	
繰延税金資産	146	0.6%	40	0.2%	△106	
差入保証金	595	2.6%	591	2.4%	△3	
その他	535	2.4%	564	2.3%	29	
	22,563	100.0%	24,796	100.0%	2,233	

2016年2月期 連結BS

株式会社メディカル一光

（単位：百万円）

	第30期（2015.2期）	構成比	第31期（2016.2期）	構成比	増減額	
流動負債	7,491	33.2%	8,805	35.5%	1,313	
買掛金	3,440	15.2%	3,989	16.1%	549	（買掛金）
短期借入金	5	0.0%	0	0.0%	△ 5	・売上高増加による仕入増加
1年内返済長期借入金	2,544	11.3%	3,331	13.4%	787	
未払法人税	329	1.5%	434	1.8%	104	
その他	1,172	5.2%	1,050	4.2%	△ 122	
固定負債	8,686	38.5%	8,741	35.3%	54	
長期借入金	7,626	33.8%	7,863	31.7%	236	（借入金） ＋1,018百万円
退職給付に係る負債	479	2.1%	425	1.7%	△ 54	・新規・移転薬局
その他	580	2.6%	453	1.8%	△ 127	・新規有料老人ホーム
純資産	6,384	28.3%	7,249	29.2%	864	
資本金	917	4.1%	917	3.7%	0	（純資産）
資本剰余金	837	3.7%	837	3.4%	0	・利益剰余金の増加 ＋840百万円
利益剰余金	4,621	20.5%	5,461	22.0%	840	・有価証券評価差額金 234百万円
自己株式	△ 199	△0.9%	△ 199	△0.8%	0	
その他	208	0.9%	233	0.9%	24	
負債・資本合計	22,563	100.0%	24,796	100.0%	2,233	

2016年2月期 連結PL

株式会社メディカル一光

（単位：百万円）

	第30期（2015.2期）	構成比	第31期（2016.2期）	構成比	増減額	
売上高	26,387	100.0%	29,305	100.0%	2,918	（売上高）
売上原価	23,420	88.8%	26,103	89.1%	2,682	調剤薬局事業の売上高増加 +2,143百万円
売上総利益	2,967	11.2%	3,202	10.9%	235	ヘルスケア事業の売上高増加 +604百万円
販管費	1,698	6.4%	1,776	6.1%	77	
営業利益	1,268	4.8%	1,426	4.9%	157	
経常利益	1,245	4.7%	1,458	5.0%	212	
税引前当期純利益	1,370	5.2%	1,558	5.3%	187	
当期純利益	797	3.0%	910	3.1%	113	

特別利益と特別損失（連結）

株式会社メディカル一光

（単位：百万円）

		第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	増減額
経常利益		1,245	1,458	212
特別利益		285	222	△62
	投資有価証券売却益	140	179	39
	補助金	59	43	△16
	負ののれん発生益	54	0	△54
	その他	30	0	△30
特別損失		160	122	△37
	薬局店舗の減損・固定資産除却損	22	69	47
	固定資産圧縮損（ヘルスケア）	59	43	△16
	その他	79	9	△68
税金等調整前当期純利益		1,370	1,558	187

2016年2月期 連結CF

株式会社メディカル一光

（単位：百万円）

	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	1,011	1,555	543
投資活動によるキャッシュフロー	△1,044	△1,156	△112
財務活動によるキャッシュフロー	538	803	264
現金等の増減額	505	1,201	696

（単位：百万円）

【営業活動によるCF／要因】

税金等調整前純利益	1,558
減価償却費、のれん償却費	735
売上債権の増加	△ 528
仕入債務の増加	510
投資有価証券の売却益	△ 178
法人税等の支払い	△ 559

【投資活動によるCF／要因】

有形固定資産の取得による支出	△ 815
投資有価証券の取得・売却	△ 246

【財務活動によるCF／要因】

長短借入金の調達・返済	1,014
配当金の支払額	△ 134
リース債務の返済	△ 77

1株当たりの当期純利益・配当金

株式会社メディカル一光

（単位：百万円）

	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	前期比増減額
経常利益	1,200	1,245	1,458	212
税引前当期純利益	1,222	1,370	1,558	187
当期純利益	685	797	910	113

	第29期（2014.2期）	第30期（2015.2期）	第31期（2016.2期）	前期比増減額
1株当たりの当期純利益（円）	357.88	416.19	475.23	59.04
1株当たりの当期純資産（円）	2,981.62	3,332.19	3,783.57	451.38
1株当たりの配当金（円）	57.5	67.5	68.5	1.0
配当金総額（千円）	110,175	129,335	131,250	1,915

株式会社メディカル一光　IR担当
電話:059-226-1193(代表)
FAX:059-227-6107
E-mail:ir@m-ikkou.co.jp
URL:http://www.m-ikkou.co.jp